

私は、この「TERRASTA」というホテルは、高級ホテルで新しくできたということしか知りませんでした。しかし、今日、内装を見たり、話を伺って、本当に未来を支えていってりするような、誇りに思うような素晴らしいところでした。

まず、水が数秒に一度、上から落ちてくるテーブルのところは、とても美しく、訪れる人たちに、「水の大切さ」、「自然の美しさ」を伝えているのだと感じました。また、各部屋には、日本の伝統工芸を生かしていたり、誰もが落ち着いてゆったりできる空間になっていて、SDGsへの取組や、作っていくものに生かせると思いました。

そして、3名の方々のお話では、「色々な人とつながれた。」とおっしゃっていました。この「TERRASTA」は、地域を笑顔にして、活気づけ、未来を明るく照らしてくれる本当に素敵なおところですよ！！私も「TERRASTA」のように世界をワクワクさせるようなアイデアをたくさん考えて出していきたいですよ！！

今回、「TERRASTA」に行ってみて、「TERRASTA」の方々の町に対する思いを学びました。SDGsに関する取組や地元のアーティストさんたちとのコラボ、部屋のつくりなど、一つ一つが町に結びついていて、「どうやったらこんなに素晴らしい案が思いつくのだろう。」と感動しました。

水が数秒に一回落ちるしかけや大きなドライフラワー、緑をたくさん入れたりとSDGsに関係しているもの思っていたよりも多くて驚きました。環境に優しいだけでなく、見た目もおしゃれで、ホテルの細部の一つ一つにたくさんの労力とお金をかけているのだろうなと思いました。今、自分がSDGsの17の目標のためにやっている取組の中に、「TERRASTA」で学んだことを取り入れて、町のため、地球のためにこれからもSDGsの取組を頑張っていきたいと思いました。

今回の研修会を通して、私たちはとても色々なことを学びました。まず、私が驚いたのが色々なアーティストや事業者と組んで取組をしていたことです。このような人たちと関わることができたからこそ、「TERRASTA」がすごくよいものになったのだなと思いました。都城工業高校生とのコラボレーションルームも本物のプロくらい細かいところやデザインにこだわっていたので、高校生で本物のホテルの設計ができるのはかっこいいと思いました。2つ目は、再利用することができる環境に負荷の少ないものを取り入れていることです。マウスの裏の部分を使って繰り返し永く使えるようにしたのはすごいなと思いました。また、アメニティに関しても歯ブラシだけ部屋に置いてそれ以外は必要な分だけ持って行ってもらう工夫にも驚きました。本当に町を元気にするよい場所だと思ったのでまた行きたいです。

「TERRASTA」をつくるため、沢山提案をしている人たちのように今回のことを生かして、SDGsの活動をもっとよりよいものにしていきたいので、私たちもどんどん提案していきたいです！！

今回の研修会では、企画のことだけでなく、まちづくりのこと、地域との連携、建築士のことなど、普段では知ることはできない、様々なことについて学ぶことができ、とても良い経験になりました。特に心に残ったのが、中原さんの話にたくさんできた「循環」、「サイクル」という言葉です。「循環」と聞くと、なんとなく、リサイクルなどの資源や物の循環をイメージしていたのですが、お話の中には、「人やお金の流れの循環」というまちづくりにとても重要な考えもあって、モノだけでなくヒトも循環させなきゃいけないんだなあと思いました。